

千葉市議会議員(稲毛区選出)

小松崎ふみよし

政策ジャーナル

Vol.140

2024

KOMATSUZAKI



ごあいさつ

神谷俊一さんが市長選挙で2期目の当選を果たしました。引き続き、約束した政策を実現できるように、私も議員の立場から実現する為に努めていく所存です。

また今回、私が以前から訴えている内容、会派の仲間が重視している事について、自由民主党千葉市議会議員団の代表質疑を行ないました。その概要をお伝え致します。

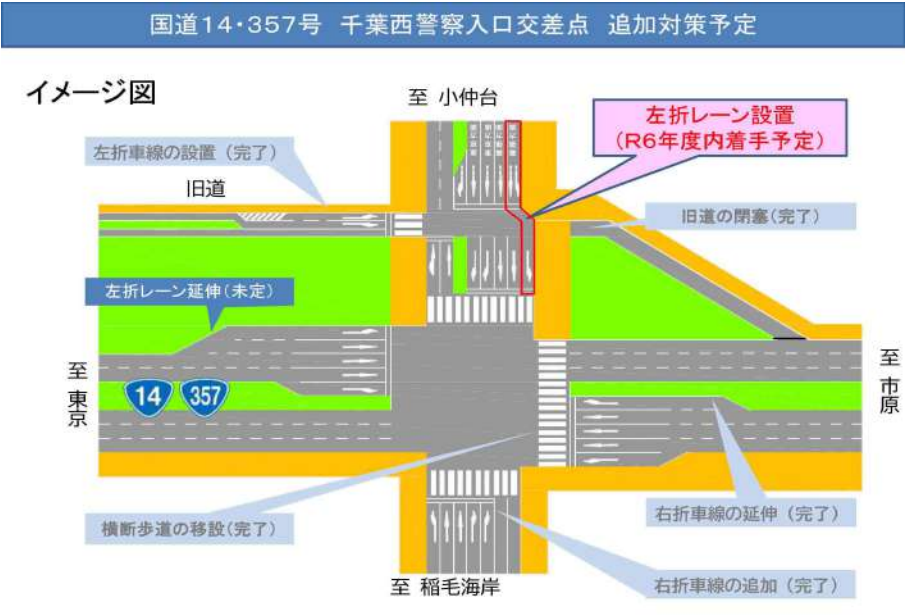
■ 小松崎ふみよしが令和7年2月9日に行った代表質疑の内容です ■

	質問内容	小松崎が注目した答弁	以前
1	新年度予算編成の特徴	歳入の増加を上回る、義務的経費や行政コストが増加し財政需要が増加	
2	千葉開府900年に向けた取組み	開府の6月に記念式典や千葉開府900年記念まつり等関連行事を開催	○
3	千葉国際芸術祭2025とアートプロジェクト	トリエンナーレ(3年に1度)で行い、プレ期間のプロジェクト参画者を公募中	○
4	防災アセスメント調査の地域防災計画への反映	2年で風水害と地震災害の建物・人的被害の防災アセスメント調査を実施	○
5	ふるさと納税の受入額増収に向けた取組み・工夫	いちご狩り・飲食店クーポン・ゴルフ場クーポンなどで受入額増収を図る	◎
6	アルティマー千葉の新アリーナ計画の進捗状況	幕張海浜公園Aブロックの現場調査は予定通り、建設に必要な支援を予定	△
7	バレーボール・ネーションズリーグ千葉大会	大会期間中は選手の学校訪問や観戦招待なども実施予定	△
8	新興感染症の発生への備え	1月に新型インフルエンザ等対策本部の会議を模擬訓練を実施	○
9	「荒廃住宅」いわゆる「ごみ屋敷」の相談体制	福祉・ゴミ・市民生活等事案に応じて関係機関が連携して対応	◎
10	次期千葉市こどもプラン	「千葉市こども・若者プラン」に改め、基本理念にも若者の視点を追加	○
11	地球温暖化対策実行計画の進捗	「エネルギー消費量」は着実に減少、窓断熱・蓄電池への助成を拡充	◎
12	北谷津新清掃工場の整備の進捗	令和7年11月を目標に、ごみの搬入と工場の試運転を開始する予定	◎
13	新港清掃工場リニューアル整備の内容	令和8年度から工事に着手し、令和13年度のリニューアル稼働を目指す	○
14	中小企業者に対する物価高騰対策	昨年度に続き「中小企業者エネルギー価格等高騰対策支援金」を実施	○
15	宿泊税について	宿泊者数だけでなく観光客までを考慮した千葉市への支援を獲得	
16	地方卸売市場と再整備	冷蔵倉庫等は、再整備に先行して民間による整備と賑わい施設も整備	○
17	千葉駅付近の西銀座周辺再開発	住宅より商業施設重視の為、再開発準備組合と調整し事業化に向けて支援	◎
18	稲毛海浜公園リニューアル事業	花の美術館の早期リニューアルの為、民間事業者と協議中	◎
19	道路ネットワークの強化に資するリノベーション	新たな道路整備の他、交差点改良等、比較的短期整備路のリノベーションを	○
20	下水道事業の経営と市民負担	厳しい経営状況だが負担増を抑制しつつ安全を維持	○
21	次期病院改革プランの策定状況	6年ぶり経常赤字、4年ぶり純損失を計上、次期プラン期間は令和8年度から	○
22	「不登校対策パッケージ」の成果と今後の課題	新たな取組みは、学びの多様化学校の設置など	
23	幕張新都心若葉住宅地区小学校新設	現在校舎新築工事中、令和8年2月までにプール等を除き竣工予定	
	◎は進捗確認のために定期的に ○は何回か 空欄は会派で別の方が △はスポーツイベント誘致で以前に質疑を行った。		

Topics／トピックス

千葉西警察入口交差点左折レーン整備

2016年12月千葉県議会議員当時白井正一参議院議員が、千葉西警察署付近にインターチェンジ設置を要望し、翌年私も一般質問で要望しました。その後小林鷹之代議士の協力でインターチェンジの設置と検見川立体建設が決定しました。同交差点では近年検見川方面からの旧道や小仲台方面からの渋滞が深刻になっています。私は小仲台方面から同交差点への車線改良を要望しましたが、この度拡幅という形で改良が行われる事になりました。





■ 小松崎の今回取り上げた質疑への要望事項 ■

ふるさと納税



小・中学生時代に故郷である地方で育てられた子ども達が首都圏で納税をしているということは、故郷にとっては厳しいこと。しかし、本市ふるさと納税の流出額は直近の令和6年度では67億円、このうち75%は交付税措置による補填はあるが、残りの25%を寄附受入額で補えるのが理想的な姿。これ以上の税源の流出は止めるべき。ゴルフ場や飲食店など現地で納税できるような仕組みが必要。

地球温暖化対策の推進



荻台町の500世帯もの住宅開発に伴い、スポーツセンター駅や千草台小・中学校付近の交通負荷が相当厳しくなる。車の渋滞でのCO2排出量を軽減にも、モノレール動物公園駅を公共交通機関として活用し、車に依らない交通移動手段を進めるべき。新住宅地から駅への架橋や駐輪場の設置によってモノレール動物公園駅の利用者を増やせばモノレールの収益改善にも繋がる。

稲毛海浜公園
リニューアル事業

花の美術館に実際の花を増やすためにも、規制緩和で施設を充実すべき。地方卸売市場再整備では賑わい施設も含まれているので、連携を期待しています。

新興感染症の発生への備え

飛沫感染



接触感染

起きてからでは遅く、今から備えなければならない。現状では予測は出来ないことですが、富士山よりも距離が同等で噴火の確率が高い箱根山が仮に噴火したとした時を想定し、鹿児島に視察に行く予定です。電波障害や、火山灰の処理方法（ごみのパッカー車が使えるか？）等を想定外のことは確かに想定できませんが、できるだけ速やかな対応ができるように、現状の備品で日頃から備えるべき。

下水道事業の経営



更なる物価高騰で、値上げを余儀なくされつつある。しかし下水道事業は民営化してはいけないので、価格上昇を抑制しつつ持続可能な経営が必要。また、埼玉県八潮市のような陥没事故等を未然に防ぐ保全体制が必要。

計画的な清掃工場の整備



以前に整備した性能、地元との協定をしっかりと遵守し清掃工場の再整備につなげるべき。清掃工場が発電した電力は、自己託送で公共施設に活用されるが、災害などの場合、近隣の公共性の高い施設でも非常用電源として活用するべき。

荒廃住宅、いわゆる「ごみ屋敷」
に対する相談体制

県や国でも、関係機関が連携して「ごみ屋敷」対策を検討していくことが望まれます。

西銀座周辺再開発



再開発準備組合の意向を最大限尊重して、商業施設を残すように都市計画等の規制緩和に協力し、県都の玄関口である商業地域としての威容を保持すべき。一方で千葉市は平地が多く、トンネルも少なく、地下街がありません。そこで仮に他国に侵略を受けた際、ウクライナのように地下で抵抗する必要性を感じます。当地区に地下駐車場整備が防衛の観点からも必要です。

道路整備



交差点改良等、比較的短期間で整備が可能な道路のリノベーションを積極的に取り組んでいく姿勢は非常に合理的。また千葉北・穴川インターのミッシングリンクになる答弁にもあった長沼交差点の整備も待たれる。併せてモノレール管理道路を一般道路として活用すれば刃物で刺される、痴漢・強制わいせつ事件等の抑制にもつながります。

■ お問い合わせ、ご意見をお待ちしております。 ■

略歴

昭和45年(1970)4月30日生まれ
稲毛幼稚園卒園(評議員)
千葉市立山王小・積橋中学校、
千葉県立千葉北高等学校卒業
(同窓会副会長)
法政大学法学部法律学科卒業
(校友会千葉中央支部常任幹事)

職歴

衆議院議員うすい日出男秘書10年
公設第一秘書、事務所責任者を歴任
千葉市議会議員／5期当選
(自民党稲毛区選出)
千葉市議会議員
関東市議会議長会監事



ホームページ
2344.jp

現在

自由民主党千葉市連合支部稲毛区支部長
千葉市社会福祉協議会山王地区部会長
37地区自治会連顧問(山王中地区)
千葉市アーチェリー協会会長
千葉市早朝野球連盟副会長
千葉市少年軟式野球協会顧問

県美容業組合千葉支部顧問
千葉市ソフトボール協会顧問
千葉市テニス協会顧問
社会福祉法人愛の園評議員
千葉市グランドゴルフ協会名誉会長